



国民健康保険の運営



健康福祉部医療健康局

いのち輝き、笑顔あふれる社会を。

静岡県健康福祉部

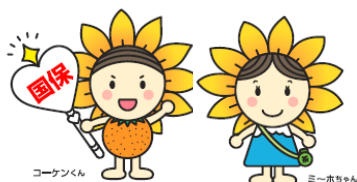
国保の都道府県単位化



昭和36年4月 国民皆保険体制が確立

市町村が国民健康保険を運営(57年間)

平成30年4月 県と市町の共同運営を開始

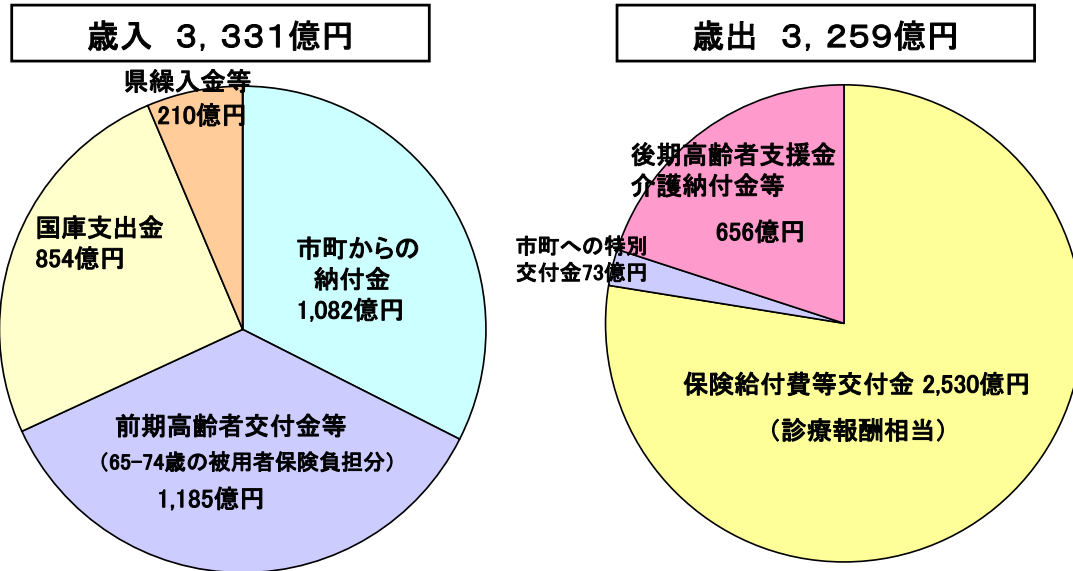


静岡県国民健康保険マスコット

- ・県国民健康保険事業特別会計を設置
- ・国民健康保険運営方針を策定

県国保特別会計の状況

<平成30年度決算状況>

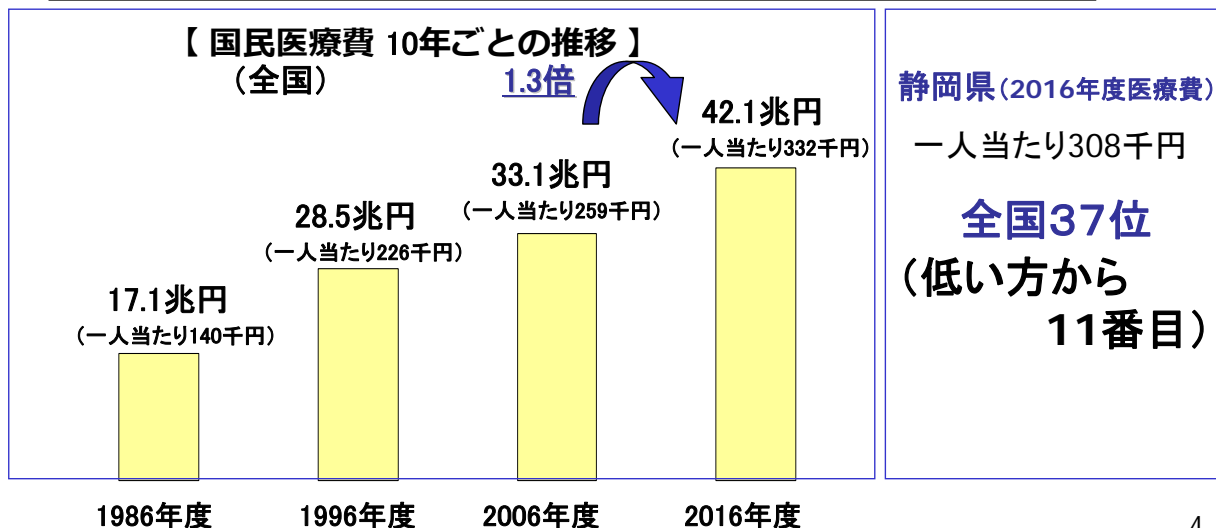


3

運営に当たっての課題

増大する医療費

全国約42兆円 (静岡県 約1兆1千億円)



4

市町の保健事業の促進

平成30年度から
「国保ヘルスアップ支援事業」開始

広報戦略研修会等



講師：北折一（きたおりはじめ）氏
（元NHK「ためしてガッテン」ディレクター）



（表）



（裏）

研修会后に作成した参加市町のはがき
無償化に併せ日曜健診の受診者倍増に一役

5

市町データヘルス計画支援事業



有識者が市町幹部職員等に分析
や評価を直接アドバイス

（全市町実施）

保健指導支援事業



南伊豆町

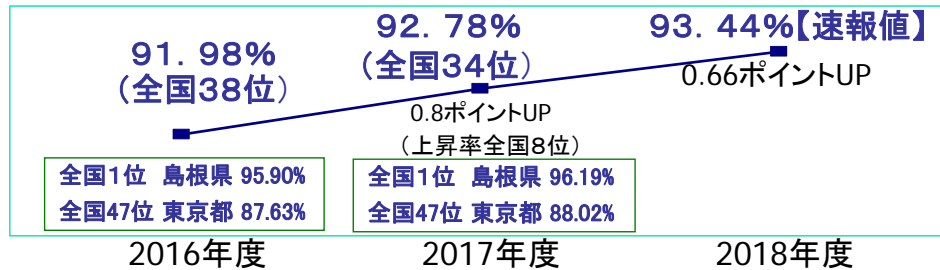
専門家が市町保健師等のスキル
アップのための教育訓練を実施

（賀茂地域重点実施）

6

重点的取組

保険料収納率の向上



特定健康診査受診率の向上

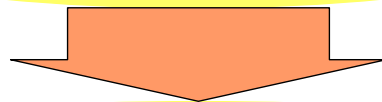
生活習慣病の発症予防と早期発見

〔2012年度〕 33.9% (全国27位)
〔2017年度〕 38.0% (全国24位)



市町とともに

【歳入増加】 収納率の向上
【歳出抑制】 県民の健康づくりの推進



安定的な財政運営



目指せ、健康寿命日本一

持続可能な国民健康保険制度

安心して暮らせる“ふじのくに” 静岡県